



あぐい議会 だより

No.198

令和5年8月1日発行

阿久比町制70周年記念
「あぐい山車まつり」

- 
- ① 議長・副議長就任あいさつ 議会新体制 P2・3
 - ② 追跡レポート あの答弁はどうなった！ P15
 - ③ 町民の声「あぐい こども食堂開催」
議会だより編集特別委員の抱負 P16



新体制で スタート

令和5年5月10日に、
令和5年阿久比町議会
第1回臨時会を開催し、
議長・副議長・監査委
員を選任し、2常任委
員会等の議会構成を決
めました。

議長	山本 恭久
副議長	山本 良輔
監査委員	大村 文俊

議長就任あいさつ

阿久比町議会議長

山本 恭久



この度、議員各位のご推挙を頂き議長に就任させていただきます。誠に身に余る光栄と存じます。同時に、議決機関である議会の長としての責任は極めて重要であり、身の引き締まる思いでございます。

町政の発展を図るためには、議会と執行部が切磋琢磨しながら知恵を出し合い、慣例にとらわれることなく、創意工夫と努力を積み重ねることが重要になってきます。私たち議会は、町民の皆様方を選ばれたということを肝に銘じ、多様化する住民ニーズ

の変化を的確に把握し、町民の信頼と負託に応えるべく日夜研鑽に励み、緊張感を持って、皆様と共に活動してまいります。

さて、新型コロナウイルス感染症は、感染法上の位置付けが2類から5類へ移行されました。

地震や風水害に備えた防災面の強化、学校教育環境の整備や子育て支援の充実、高齢化を見据えた医療・福祉施策の向上等々、暮らしに直結するあらゆる場面における日常を早く取り戻すための課題解決に努めてまいります。

副議長就任あいさつ

阿久比町議会副議長

山本 良輔



令和5年5月、阿久比町議会に新しい仲間を迎え、新しい体制でスタートしました。そのなかで、副議長という大役を仰せつかり大変光栄に存じますと共に、身の引き締まる思いであります。議長を補佐し、阿久比町発展のために全力を尽くしてまいります。

を行政に届け、議会での内容をお知らせするために、広報・広聴活動を積極的に行ってまいります。皆様におかれましては、この「あぐい議会だより」をご覧いただき、最後のページにあります「町民の声」に投稿頂けましたならば幸いです。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、色々な行事等も活発に行われるようになってまいり、コロナ禍前の日常生活が少しずつ戻ってまいりました。そのような状況下、私たち議員は町民の代表として、皆様のお声

官民一体となって私たちの住む阿久比町をより良い町にしてゆきたいと考えます。

新しい委員会の構成

(◎印は委員長、○印は副委員長)

総務建設委員会



新美三喜雄
竹内 啓視
○鈴木 算久
山本 恭久
◎竹内 卓美
瀧塚 政明
小柳みゆき

文教厚生委員会



中村 仁
伊東 輝彦
○廣瀬 実
山本 良輔
◎都築 清子
大村 文俊
新美加寿奈

政治倫理審査会



竹内 卓美
○都築 清子
新美三喜雄
◎瀧塚 政明
大村 文俊
中村 仁

議会だより編集特別委員会



廣瀬 実
○山本 良輔
鈴木 算久
◎新美三喜雄
竹内 啓視
新美加寿奈

議会運営委員会



竹内 卓美
○小柳みゆき
伊東 輝彦
◎瀧塚 政明
大村 文俊
都築 清子

知多中部広域事務 組合議会議員

竹内 卓美
山本 恭久
大村 文俊

東部知多衛生 組合議会議員

都築 清子
山本 恭久
竹内 卓美

令和5年 第1回臨時会

主な議決内容

会期／5月10日

議案／条例等1件、補正予算1件、同意1件、承認3件、決議1件

- ・仮議席の指定
- ・議長選挙
- ・副議長選挙
- ・議席の指定
- ・常任委員会委員の選任
- ・議会議事運営委員会委員の選任
- ・政治倫理審査会委員の選任
- ・東部知多衛生組合議会議員の選挙
- ・知多中部広域事務組合議会議員の選挙

○賛成 ×反対 ー議長

	件名	中村 仁	竹内 啓視	新美加寿奈	山本 良輔	鈴木 算久	伊東 輝彦	新美三喜雄	小柳みゆき	都築 清子	瀧塚 政明	廣瀬 実	竹内 卓美	大村 文俊	山本 恭久	結果
議案	23 令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第2号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	24 阿久比町道路線の認定及び廃止について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
承認	1 専決処分の承認を求めることについて(阿久比町税条例の一部を改正する条例)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	2 専決処分の承認を求めることについて(阿久比町都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	3 専決処分の承認を求めることについて(阿久比町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
同意	4 監査委員の選任について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
決議	1 議会だより編集特別委員会設置に関する決議	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和5年 第2回定例会

主な議決内容

会期／6月7日～21日

議案／条例等2件、補正予算2件、同意11件

寄付金の使い道の要望を汲む基準がないままでは、納税という公的な行動で、匿名の個人が町の

新美加寿奈 議員

反対討論

可決
令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第3号)

森林環境税は、森林環境譲与税として先行配分されたが、阿久比町では半分以上が活用されず積立てられている。また、一律千円の徴収方法は低所得者ほど負担率が大きい。本気で気候変動を阻止するなら、二酸化炭素を最も出す企業に努力を必要である。

反対討論

可決
阿久比町税条例の一部改正について

新美加寿奈 議員

政治を動かせると認めることとなる。特定の子どもたちが恩恵を受けるのでは格差と分断を生む。住民への情報周知、のち意見を聞き、予算化すべきである。

可決
令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第4号)

賛成討論

都築 清子 議員

物価高騰の中、本町では民間保育所が多く、給食費支援は保護者負担軽減になる。畜産農業者の経費の半分になる配合飼料は輸入に頼っており補助は助かると思う。

町民1人当たり3000円の「あぐい暮らし応援クーポン券」は、今回初めて商工会に委託して行う事業。いずれも町民のために慎重に考えられた施策と評価する。

令和5年 第2回定例会

○賛成 ×反対 ー議長

	件名	中村仁	竹内啓視	新美加寿奈	山本良輔	鈴木算久	伊東輝彦	新美三喜雄	小柳みゆき	都築清子	瀧塚政明	廣瀬実	竹内卓美	大村文俊	山本恭久	結果
議案	25 工事請負契約の締結について(空調設備機器改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	26 阿久比町税条例の一部改正について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	27 令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第3号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
	28 令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
同意	5 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	6 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	7 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	8 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	9 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	10 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	11 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	12 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	13 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	14 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意
	15 農業委員会の委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	同意

あーさん
ぐーさんの

Q&A
QUESTION AND ANSWER

質問コーナー



このコーナーは、皆様に「議会だよりを気軽に、わかりやすく読んでいただきたい」という願いから生まれたコーナーです。
議会で決まった内容から困った時のお役立ち情報も掲載するので是非ご覧下さい。



あーさん

「議案第27号の令和5年度阿久比町一般会計補正予算」って何に使うお金なの？

主に、国や県からの補助金を利用して、物価高騰で特に生活が厳しくなった住民税非課税の家庭への給付金をお渡しするのが大部分を占めるけど、他にも若年がん患者在宅療養支援(40歳未満で介護保険が使えない人のため)事業費とか学校環境整備事業費、小中学生国際交流事業費とかもあるね。



ぐーさん



あーさん

「小中学生国際交流事業」ってコロナの前まで、やっていたのと違うの？

今回は、匿名で「英比小学校のために使ってほしい。」って2,000万円の寄付があったの。もちろん英比小学校の環境整備にも使うけど、「英比小の子だけではなく、町内全ての小・中学生に国際交流を体験してほしい。」って海外の子を招いて行っただって！楽しみね。



ぐーさん

常任委員会レポート

総務建設

は上限額が250万円なので、250万円まで補助される。

問 一般コミュニティ助成事業補助金で、植地区以外に申請したところはあるのか。

答 令和4年度は植区のみ、令和3年度の申請はなく、令和2年度は白沢区民会のみ。その後質疑に移ったが、討論、意見は無かった。

令和5年度阿久比町一般会計補正予算（第3号）

問 一般コミュニティ助成事業補助金で、補助金の上限額と補助割合はどのようなになっているのか。

答 上限額は250万円、250万円までの申請に対する補助割合は10/10、250万円以上の申請に対して

暫定道路の現地視察

委員会閉会后、新半田病院アクセス用暫定道路（町道5045号線）工事予定地を視察した。

救急車の円滑な通行を目的に、島田橋から名鉄ガードを経て野崎交差点までの工事を予定している。主な改良工事は、島田橋の耐震化、名鉄ガード桁下の



建設環境課の説明を受ける議員

（副委員長 鈴村 算久）

文教厚生

6月14日に総務建設委員会を、15日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

令和5年度阿久比町一般会計補正予算（第3号）

問 健康増進事業費、若年がん患者在宅療養支援事業費補助金について、必要な人へ情報が届くよう、どのような方法で周知していくのか。

答 7月1日号の広報あぐいとホームページ、アグナビ、電光掲示板、そして医療機関へも周知していく。

問 教育活動事業費、小中学生国際交流事業補助金について、海外からのホームステイの受け入れ人数は。

答 現在では子ども4人と付き添い1人を予定。町内すべての学校に国際交流をと考えている。

問 学校環境整備事業費、英比小学校中庭整備工事について。

答 コミュニケーションスペースを作るとされているが、ここで何をするのか疑問である。またこれに対し住民に周知はあったのか。

答 寄付者の思いは英比小学校の子どもたちのために使って欲しいとある。

子どもたちが放課や集会に使う多目的な場所となる。学校の要望を聞いたうえでの事業であり、この議会で採択されたのち、住民に周知していきたい。

視察報告

6月15日学校給食センター（あぐもぐ）を視察。

説明を受けた後、センター内を2階見学通路より見学した。センター内は受入れから調理・配送まで一方通行で配置され、作業ごとに部屋が分かれ床の色で何の作業場かが一目で判るよう非常に清潔なつくりになっている。



給食センター「AGUMOGU（あぐもぐ）」

（副委員長 廣瀬 実）

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、6月8日(木)・9日(金)に、7名の議員が一般質問を行いました。
一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずねるものです。
事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。
持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。
次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。

ページ	議員名	質問項目
8	小柳みゆき	1. オンデマンドバスの導入
9	都築 清子	1. 帯状疱疹の理解とワクチン助成 2. 中学生の制服
10	竹内 卓美	1. 避難所での性暴力対策 2. 災害対応
11	中村 仁	1. 福住園高台の汚水処理の今後 2. 個別浄化槽への切り替えに伴う 集中浄化槽加入世帯数の減少

ページ	議員名	質問項目
12	新美加寿奈	1. 放課後児童クラブの運営 2. 住民とともに考える恒久平和
13	新美三喜雄	1. 緑の基本計画 2. 「町みんなの菊花展」のこれから
14	山本 良輔	1. 「ふるさと納税」による住民 サービスへの影響 2. 中学生の不登校問題

答弁者

総…総務部長

民…民生部長

建…建設経済部長

教…教育部長

今回の傍聴人数 延べ **45**人



各議員が質問した記事に関連するSDGsの
目標アイコンが掲載されています。

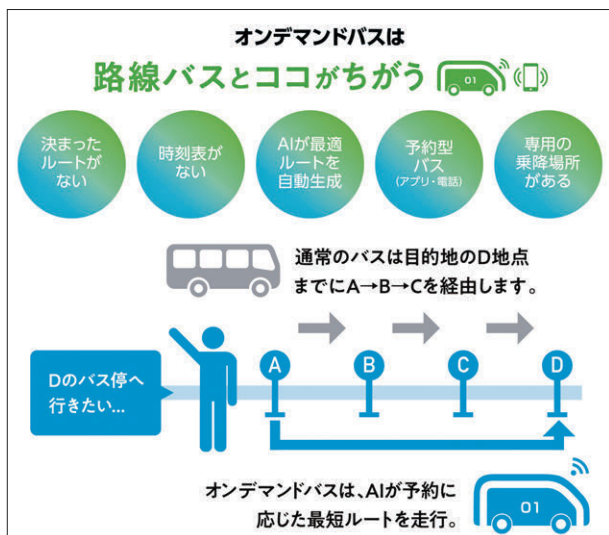
オンデマンドバスの導入



継続議題としている



阿久比町循環バス「アグピー号」



オンデマンドバスの一例：大阪メトロ提供



小柳みゆき 議員
(桜海会)

阿久比町循環バスアグピー号は、多くの住民の利用があり、なくてはならないものになっている。その反面「便数が少ない、バス停が遠いため利用しづらい。」などの理由から「少額な料金を支払ってもよいから利用しやすくしてほしい。」など、増便やバス停の増設を希望する声が多い。

このような課題を解決するものとして、注目を

集めているのが「オンデマンドバス」である。「オンデマンドバス」とは、路線バスと違い、利用者が希望する乗車日時や出発地、目的地を予約すると、それに応じてA→B→Cを考えた、柔軟に運行することができると交通機関のことである。本町でも、以前に「オンデマンドも視野に入れる」と答弁があった。

具体的な考えについて。

問 オンデマンドバスの調査研究の進捗。
答 総 オンデマンドバスには様々な方式があり、メリット・デメリットを踏まえ、町の地域交通として有効な手段となるかを検討しているが、現時点では導入に至っていない。

今後とも循環バス運行連絡会議の継続議題とする。

問 導入した場合、バス停の増設。
答 総 導入の方式にもよるが、現在の定期路線方式よりも増設はしやすい。

問 住宅地や住宅密集地への乗り入れも可能になるか。
答 総 住宅密集地への乗り入れは、車両に見合った道路幅員や安全性により判断するため一概に可能になるとは言えない。

問 導入する場合の経費の捻出については、どのような方法が考えられるか。
答 総 現在の限られた町の財源から費用を捻出する必要はある。歳入を増やす手段として、運賃収入、広告収入、国補助等の活用などが考えられる。

带状疱疹の理解とワクチン助成



県の補助はないが実施に向けて検討

問 水ぼうそうにかかった人は誰でも带状疱疹になる可能性がある。発症率は50歳代から急激に多くなり60歳〜80歳がピークの7割を占める。顔面神経痛および麻痺など重い後遺症が残る場合もあり、日常生活の質の低下の原因にもなる。

問 带状疱疹ワクチンの種類と費用、予防効果、持続する期間。

答 現在、薬事承認されているワクチンは2種類。(下表)

問 带状疱疹に関する住民への情報の発信。

答 これまで住民への情報発信はしていない。今後、带状疱疹に対する予防や早期受診の重要性を町ホームページ等で周知していく。

带状疱疹ワクチンの種類等

ワクチン名	種類	費用	予防効果	持続期間
乾燥弱毒性水痘ワクチン ビケン	生ワクチン	6,000円〜8,700円 ×1回	69.80%	約8年程度
乾燥組換え带状疱疹ワクチン シングリックス	不活性 ワクチン	22,000円〜27,000円 ×2回	96.60%	約10年以上

※費用は、町内医療機関の例による。

問 带状疱疹ワクチン接種の助成制度。

答 県の補助制度はなく、全額が一般財源負担となることを踏まえ、実施に向けての検討を進める。

中学生の制服

ジェンダーレスは個別に対応

子どもたちを取り巻く安全な環境作りと保護者の観点から。

問 新しい制服の検討。
答 委員会を設置して検討は行っていない。現場である中学校と協議しながら研究を進める。

問 ジャージのデザインをジェンダーレスの観点と安全面から、統一する考え。

答 ジェンダーレスは個別に対応している。中学校からは統一する考えは今のところないと報告を受けている。

問 ジャージ、体操服の校外での着用時、名前が知られる不安とリサイクル時に、ネーム変更費用が必要なことからネーム取扱の検討。

答 安全面・緊急時対応などを考慮して運用しているので保護者には理解いただきたい。

問 保護者と学校の連絡・情報共有アプリ「コクロー」を活用して保護者の意見を聞く必要についての見解。
答 学校評価アンケートや保護者会で意見を伝えてもらいたい。



男女配色違いのジャージ。どちらの着用でも認められているなら統一した色でも良いのでは。



都築 清子 議員
(公明党)

避難所での性暴力対策



避難所運営マニュアルに記載を検討

本年3月10日付の中日本新聞に、「災害時の性暴力許さない」との見出しで衝撃的な記事が掲載された。

特に「対価型」の性暴力というのは、既存の性暴力対策では対応しきれない部分があるのではないか。早急の避難所運営マニュアルの見直し、啓発、訓練が必要だ。

問 本町の避難所における性暴力対策は、今回指摘されたような「対価型」の性暴力は想定されているのか。

答 総 町避難所運営マニュアルには、性暴力などの犯罪防止の注意喚起が記載されている。「対価型」という言葉は使っていないが、「対価型」を含む性暴力全体を想定している。

問 阿久比町避難所運営マニュアル 避難所運営委員会及び各運営班の業務の中で、性的暴力と性暴力の二つの言葉を使っているが、意図的に使っているのか。

答 総 県の避難所運営マ

ニュアルの表現を参考に作成しており、特に違いは想定していない。

問 阿久比町避難所運営マニュアル 資料集P10 女性の項、その他の欄に暴力の記載はあるが性暴力の記載はない。暴力で一括りにするのではなく、性暴力という文言を追加してはどうか。

答 総 その他の欄の暴力防止対策は、暴力の種類を限定せず記載しているが、性暴力の文言について検討する。

問 阿久比町避難所運営マニュアルは、平成25年に初版、平成27年と29年に改訂されている。その後改訂されていないが、改訂する予定はあるのか。

答 総 県の避難所運営マニュアルや、町の現状に合わせ今年度中に改訂を予定。あわせて、性暴力に関する記載についても検討する。

問 避難所における性暴力対策には、どのように取り組むのか。

答 総 避難所には女性や子どもの専用スペースをできる限り設ける。女性

が意見を言いやすく相談しやすい環境とする。

人目がないところは照明を設置する。性暴力防止に関するポスターを掲示する。事前対策として女性職員や女性消防団員の意見を取り入れるなど。

災害対応

自らの判断で避難



昨年7月10日、矢高地区において大雨警報等が発表されていないにも関わらず、山腹が崩壊する



竹内 卓美 議員
(新進会)

という災害が発生した。

幸い人的被害はなかったものの、自然災害の恐ろしさ、避難行動の難しさを、改めて突付けられた気がする。難しい課題だとは思いますが、対応は不可欠だ。

問 大雨警報等が発表されていない中で起きた崩壊をどのように捉えているのか。

答 町長 土砂災害は、警報が発表されるような雨量でない場合でも起こることがある。ひびが入る、小石がパラパラ落ちるなどの前兆現象がある場合は、自らの判断で避難することが重要である。

土砂災害警戒区域などが、自宅付近に位置する方は、前兆現象などに注意し、異常があった場合は役場等に連絡をお願いしたい。

問 今回の事例を踏まえ、今後の避難指示はどうするべきだと考えるか。

答 町長 災害は、警報等の発表がない場合でも起こり得る。

災害の前兆現象があれば避難指示等発令の有無にかかわらず、命を守るために自らの判断で避難する事が大切。

問 阿久比町の気象警報等の発表基準が変更されるようだが、何時どのように変更されるのか。

答 町長 名古屋地方気象台が判断する阿久比町の大雨警報の指数基準(値)が24から17へ、大雨注意報の指数基準(値)は15から12に変更された。指数基準(値)は低いほど警報等が発表されやすくなり、知多半島内で一番低い値に6月8日13時から変更された。

福住園高台の汚水処理の今後



合併処理浄化槽に切り替えの際、補助制度が利用できる

問 福住園高台は集中の単独浄化槽で、し尿処理のみであり、雑排水はそのまま河川に放流しているため、環境負荷が大きい。本来は合併浄化槽化または、下水道への接続の必要がある。阿久比町としての現状への見解。

答 福住園高台の集中浄化槽は、し尿のみを処理する単独処理浄化槽であり、環境負荷は大きく、環境負荷を軽減するためには、合併処理浄化槽への切り替えや公共下水道に接続する方法がある。市街化調整区域の汚水処理は、平成22年度に開催された下水道事業検討委員会において検討され、合併処理浄化槽の設置を推進する旨の提言を受けており、現状では公共下水道への接続は困難。平成24年度からは流入を認めているが、公共下水道に接続する工事費、下水道協力金や各家庭の排水設備の改造工事が必要になるなど、公共下水道への区域外流入のハードルは高い。

家屋を建て替えるタイミングで、単独処理の集中浄化槽から合併処理の個別浄化槽に切り替えることを環境負荷軽減のために勧めている。なお、補助制度を設けているので、合併処理浄化槽への切り替えの際には、活用していただきたい。



単独処理の集中浄化槽（福住園高台）

個別浄化槽への切り替えに伴う集中浄化槽加入世帯数の減少

地元の相談に応えるよう研究していく



問 福住園高台の公共下水道への接続は、費用面等現実的でなく、建て替え時などに個別の合併処理浄化槽への切り替えで、環境負荷低減を図るのが現実的対応策だと思うが、それに伴って、集中浄化槽加入世帯数が減少し、集中浄化槽の運営が厳しくなることが予想される。これについて、町の見解、地元支援策。

答 施設の点検・調査や予防保全的な修繕を実施することで、施設の長寿命化を図ることが重要と考える。本町から財政的な支援はできないが、今後も地元からの相談に応えられるよう研究していく。



中村 仁 議員
(参政党)

放課後児童クラブの運営

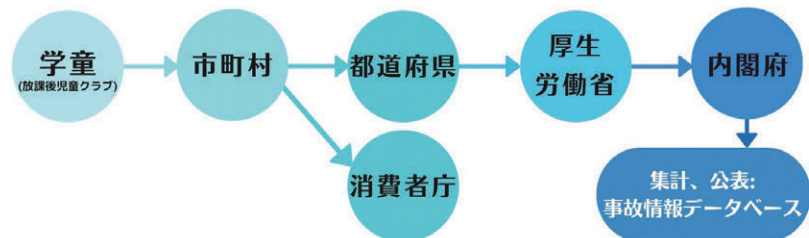


町の監督・指導・支援の強化

- 問** 学校の授業より長い時間を過ごす放課後を、より豊かな時間にするために、子どもにとっても保護者にとっても安心安全な放課後児童クラブの運営が求められる。
- 答** 放課後児童クラブでの事故・怪我予防対策、そして防災対策は、命や未来に関わる重要かつ喫緊の課題である。
- 問** 各事業所の事故・怪我予防対策。
- 答** クラス面積や人員は、国の基準に沿った適切なクラス編成を確保している。事業所ごとに安全マニュアルを備え、支援員等で共有している。
- 問** 各事業所と町との連携。
- 答** 重大事故は、国への報告も必要となるため、事業所から町に報告をいただいている。事故発生時の町への連絡を統一することが課題である。
- 問** 町での事故・怪我予防対策と今後の課題。
- 答** 各事業所のマニュアルの内容は確認している。今後、事業所間の情報交換の場の提供や支援員等への研修を予定している。
- 問** 各事業所での避難訓練の実施状況。
- 答** 各事業所では、地震・火災の避難訓練を年1回以上実施している。実施内容等を意見交換し、実のある避難訓練となるよう指導していく。
- 問** 令和6年より義務化される安全計画の策定。
- 答** 現在、各事業所の策定状況を見守っている。町は、国の示す内容が各事業所の実態に沿うよう、必要に応じて助言を行う。今年度中に全事業所が計画策定できるよう監督・指導していく。



新美 加寿奈 議員
(JCPあぐい)



住民とともに考える恒久平和

核兵器廃絶は人類共通の願い



町長より、式典などの行事で「平和都市宣言」を披露することが示された。

問 平和都市宣言に「核」の文字は入るか。

答 町長 核兵器の廃絶は、世界の恒久平和を実現するための人類共通の願いであり、宣言文は核兵器廃絶も含めた世界の恒久平和を願うものにした。

問 パブリックコメントの募集時期。

答 町長 7月1日から7月31日までの1ヶ月間

問 阿久比中1年の広島平和体験事業での学びを、実際に広島に行く8名の生徒以外にも広く共有するための方法や工夫。

答 教 毎年、桜輝祭（文化の部）で、現地で直接見聞きして学んできた平和の大切さを、発表やパネル展示で報告し、中学校全体で共有している。平和体験事業に参加する中学校1年生は平和への願いを託し、千羽鶴を毎年広島へ送り続けている。



3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々のけんこうてきな生活を確保し、福祉を促進する



16 平和と公平をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

緑の基本計画



住民との連携も含め推進していく

「阿久比町緑の基本計画」が令和3年度～令和12年度の計画期間として立てられている。

まちの将来像「輝く子どもたちをみどりが包むまち・あぐい」と設定し、河川・ため池・農地・丘陵地などの緑は、本町を特徴づける都市の緑の骨格として保全していく。

また、少子高齢化や災害リスクの顕在化や社会情勢の変化に応じ、公園整備・災害防止・生物多様性の確保・環境改善等多様な機能を発揮する緑地の保全整備を目指し、緑地の持続可能な維持管理体制を構築するとある。

問 計画の基本方針別に、大まかな計画の進捗。

答 「緑の保全の方針」では、市街化の進展に伴い、減少傾向にある緑地の保全をしている。

「緑の創出の方針」では、公園・緑地の整備を開発事業者に求めている。「緑の育成の方針」で

は、各行政区と連携し、公園・緑地の維持管理体制を維持していく。

問 昨年の大雨災害にあるような河川護岸の崩壊

に関連して、町の河川やため池の保全・整備体制。

答 定期パトロールの巡視で異常箇所を発見に努めているが、町内全てを巡視することは困難なため、地域住民からの情報提供が重要である。河川・ため池は、補助金等を交付し、各行政区の組織で、保全に取り組んでおり、災害時に施設が破損した場合は、県または町で応急復旧をしている。

問 町奨励として四季の景観づくりである花壇づくりについて現状。

答 地域の団体や個人が自主的に花壇づくりに取り組んでいるところが3箇所ある。



宮津地区花壇の整備

問 地域の活性化や、にぎわいをもたらす園芸福祉を推進し、地域住民の協力のもと、緑地の整備に活用してみては。

答 町として、こうした取り組みを広げていきたいと考えており、園芸福祉を推進したいという要望があれば、相談を受ける。

「町みんなの菊花展」のこれから

菊づくり有志の会を期待したい

本町のにぎわいの場であり、観光資源でもある、この菊花展が、残念ながら令和3年度を最後に運営母体であった菊花連合会が解散され、各地区の有志が地区展示会にて細々と菊づくりをつないでいる。

問 菊づくり団体にに対し、わくわくクラブ事業申請

を勧めているが、菊づくりは、この事業になじまないと考える。

答 地域の菊づくりを支援するにあたり、まち

づくり活動を支援する目的と、住民代表の審査委員会による書類審査と企画団体等による公開ヒアリング審査を経て事業採択される「住民税1%町民予算枠制度」に応募いただくことが相応しいと考えた。新たな組織が設立される場合は、新たな支援策を検討する。

問 有志の会を発足し、新たな受け皿で、町民の集う場づくりを復活させたいが、考えは。

答 菊花展は重要な観光資源の一つである。新たな有志の会が設立される場合は、支援策を検討する。また、菊花展を、芝生広場等を使用して開催することは可能と考える。本年も菊花愛好家等から役場庁舎に菊花を展示していただける方を募集する。



新美 三喜雄 議員
(新済会)

「ふるさと納税」による住民サービスへの影響

他市町村と連携し制度の見直しを要請



問 ふるさと納税をすると、全体の納税額は変わらないのに、各地の名産品が事実上ただで手に入る。国が定めた制度で、利用しない手はない。一方、本町におけるふるさと納税に関する、流入流出に目を向けると、表1の結果が出ている。

問 住民税を他の自治体に払う事は、本町の住民サービスにただ乗することになり、住民税の原則「応益負担」に反すると思うが。

答 総 応益性の原則が守られていない現状ではあるが、国の定めた制度である以上、法令順守により推進していく。

問 具体的に、ふるさと納税によって被った損失1600万円があれば、どんな住民サービスが出来るか。

答 総 今年度より拡充を予定している高校生年代までの入院医療費の増額分で換算すると8年分。循環バス1台の運行に要する1年分の費用に相当する貴重な財源。

表1：ふるさと納税に関する流入流出（阿久比町総務課提供）

	年度計算(4/1～3/31)				年分計算(1/1～12/31)		交付税措置後 Ex25%
	件数	ふるさと納税(A)	返礼品等経費(B)	差引(A-B=C)	人数	寄附金控除額(D)	
平成29年度	172件	3,992,000円	1,582,144円	2,409,856円	704人	29,598,000円	△6,797,035円
平成30年度	170件	4,205,376円	1,636,290円	2,569,086円	1,023人	42,622,000円	△10,013,229円
令和元年度	249件	6,925,008円	2,465,741円	4,459,267円	1,084人	47,182,000円	△10,680,683円
令和2年度	703件	13,048,000円	6,082,656円	6,965,344円	1,416人	56,144,000円	△12,294,664円
令和3年度	918件	16,512,000円	7,889,333円	8,622,667円	1,865人	74,353,000円	△16,432,583円
令和4年度	1,401件	43,053,044円	12,386,940円	30,666,104円			30,666,104円

問 毎年損失額が増加している現状を、どう打開していくのか。

答 総 魅力ある返礼品の開発や受け入れ窓口の拡充、機会があれば他の市町村と連携しながら、国に対して制度の見直しを要請していく。

中学生の不登校問題

相談員などの人数がまだ足りない



多感な時期にある中学生が、いろいろな事情によって不登校になつてしまひ、保護者や本人の望んでいた将来が大きく変わつてしまふ。令和2年度には39人であつた不登校生徒が、令和3年度には64人と大幅に増加している。国の調査によるとこの、不登校経験者の2割が引きこもりになる事を考えると大変憂慮するものである。現状を把握し、対策を講じていくことが肝要かと思われる。

問 段差なき、落差なき教育を目指しているなかで、全国平均と変わらぬ不登校生徒が生じることは、幼保小中一貫教育と不登校の関連性は無いと認識するべきか。

答 教 一貫教育と不登校児童生徒数の増加の要因を結びつけることはできないが、一貫教育を生か

し、児童生徒を支援することができると考える。個々に応じた働きかけを行い、子どもたちが社会的自立へ向けて進路の選択肢を広げる支援に取り組む。

問 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、相談員の配置による評価と課題。

答 教 スクールソーシャルワーカーの設置は、家庭訪問や継続的な声掛けを通じ、学校との接点を再び生み出すことにつながり、適応指導教室「こすもす」の利用数も増加し、不登校傾向の児童生徒の支援につながる成果が出ている。

しかしながら、子どもたちの悩みや不安の数に対して、それぞれの相談員などの人数がまだまだ足りないのが課題である。



山本 良輔 議員
(新風会)



4 質の高い教育をみんなに
全ての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する

あの答弁は どうなった！

01 ごみ20%減量への取り組み

議会だより 第178号 (平成30年8月1日) 掲載

Q 草刈り・伐採の時期だけでも
専門業者収集ができないか。

A 今後費用をかけない方法を調査研究
する。

現在は

令和5年5月から月2回、阿久比町給
食センター駐車場で拠点回収を開始
した。

02 ごみ削減施策と課題

議会だより 第180号 (平成31年2月1日) 掲載

Q ごみ出しが困難な高齢者や
障がい者世帯への支援。

A 地域福祉のまちづくりの中で、公助また
は共助で可能な施策を検討していく。

現在は

令和2年度に高齢者を対象としたエ
プロンサービス事業を開始した。障が
い者世帯へは、自立支援介護等給付
事業のホームヘルプを活用し、家事
援助を行っている。

03 障がい者グループホーム建設

議会だより 第182号 (令和元年8月1日) 掲載

Q 高齢化する親の要望が高まる
グループホームの建設。

A 今後阿久比町障がい者自立支援協議会
で検討していく。

現在は

令和4年度に民間事業者より、自立支
援協議会に施設開設協議があり、協
議結果を愛知県に報告した。当該施
設は、令和5年度に開設された。

04 子ども・子育て支援事業

議会だより 第182号 (令和元年8月1日) 掲載

Q 保護者が安心して育児を行っていく
ための、子育て支援の現状と課題。

A 今後はファミリーサポートセンターの援
助会員の確保に努める。

現在は

令和2年度には「病児保育事業」を、令
和5年度には「子育て短期支援事業」
及び「医療的ケア児看護師派遣事業」
を開始した。

05 空き家・空き地バンク

議会だより 第182号 (令和元年8月1日) 掲載

Q 空き家等対策計画の内容。

A 「適正管理の促進や予防啓発」「空き家等
の利活用や流通の促進」「空き家対策に
かかる実施体制整備」の3点を基本方針
として検討中。

現在は

空家等の適正管理を促すことにより、
町総合計画に掲げる「住み続けたい
快適なまち」に寄与することを目的と
して、令和2年3月に、本町の空家等
の実態、関連する施策、対策の推進に
ついて計画を策定した。

町民の声 あぐい こども食堂開催

昨年11月に、あぐい「こども食堂 ぽかぽか」を宮津谷性寺でスタートし、その後12月に宮津山田集会所、今年2月植公民館、3月中央公民館、5月に白沢区民館で5回目を開催しました。当日はスタッフ以外に、大人・子どもたち大勢のボランティアにお手伝いをしていただき、また食材の寄付も沢山頂きました。来客は164人、予想を上回る大盛況で、おもちゃ病院も同時開催してもらい、子どもたちはお腹いっぱい食べた後、工作や手作りおもちゃで楽しく過ごすことができました。

当活動は子どもたちや子育て中の親に、温かな食事を提供し、地域の方たちと繋がって、皆で子育てする環境づくりや、地域コミュニティの中で子どもが安心して過ごせる居場所を提供することを目的にしています。お客さんはもちろん、ボランティアの方々にも楽しく参加してもらい、多世代交流により地域の絆が生まれ、見守り・支え合い・生きがいつくりの場になることを願っています。



ボランティアによる配膳の様子

こども食堂は貧困対策のイメージがありますが、そうではありません。

- 一人で食べる「孤食」
- 各自が別々の物を食べる「個食」
- 食べる量が少ない「小食」
- 好きなものばかり食べる「固食」
- 味の濃いものばかり食べる「濃食」
- 粉もの（パン・麺類）に偏る「粉食」

皆で一緒に同じものを楽しく食べてこの「こ食」を防ぎたい。貧困も「こ食」も望んでいる人は誰もいません。防ぎたい、助けたいと思う人が多くいるでしょう。安心でこころがぽかぽかになるような場所を皆で作しましょう。阿久比町のいろんな地区で今後も開催しますので、近くで開催する時は、参加をお願いします。

陽なたの丘 後藤由希子

議会だより編集特別委員の抱負



新美三喜雄

すべての町民の皆様手に取って頂けるまで、さらに改善して参ります。



鈴村 算久

行政に皆さんの声を届けるため「町民の声」に投稿をお願いします。編集頑張ります。

読みやすく、タイムリーで正確な、手に取って読みたくなる編集をします。

若い世代の「だよりファン」が更に増えるように、編集に心がけます。



新美加寿奈

「今回の議会だよりさ～」と語られる光景を街角で見かけることが目標！

読みやすい紙面を目指します。



山本 良輔



竹内 啓視



廣瀬 実

傍聴席へどうぞ
次の定例会は **9月6日(水)開会**



※午前10:00～開催予定です。日程は変更になる場合があります。詳しくは阿久比町ホームページの議会事務局お知らせをご覧ください。



阿久比町の安全・安心をお届けする「アプリ」

あぐい防災・行政ナビ「**AguNavi (アグナビ)**」

災害時や緊急時は「いのちを守る情報」を平常時は「暮らしの情報」や「イベント情報」などをお使いのスマートフォンにお届けします。スマートフォン版アプリを利用するには専用アプリ「ライブビジョン」をインストールして初期設定を行う必要があります。



iPhone用



Android用

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。